

葉山町こども計画の進捗状況

● 令和7年度から現在までの主な取組

ア. 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）【P.41】

No.	施設名称	地域	施設類型	利用方法	定員	時間
1	葉山にこここ保育園	長柄	認可保育所	定期・自由 どちらも対応	3人	平日 9:30-16:00
2	かもめと風保育園	長柄	小規模保育施設	定期・自由 どちらも対応	3人	平日 9:00-17:00
3	明照幼稚園	堀内	幼稚園型 認定こども園	定期・自由 どちらも対応	10人	火曜・金曜 10:00-12:00
4	子育て支援センター ぽけっと	一色	地域子育て支援 拠点	定期・自由 どちらも対応	3人	火曜～土曜 9:00-17:00

令和8年度より町内4事業者にて事業を開始した。県内町村では最多。LINEやホームページのほか、広報葉山5月号にて巻頭特集を組み、大々的に広報し、周知を図り、対象者（0歳6か月～3歳未満の児童のうち保育所等に通っていない児童）177人に対して、7月末時点で登録者73名。約4割の方に登録いただいている。

イ. 地域子育て支援拠点事業の充実【P.44・47】

（別紙参考資料2）

ウ. 子育て世帯訪問支援事業【P.48】

令和7年度から子育て世帯訪問支援事業を開始し、家事・子育て等に対して不安・負担を抱えた子育て世帯、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭について、教育委員会、学校をはじめ関係機関との連携を図りつつ、その居宅を訪問し、家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに、家事・子育て支援を実施している。

エ. 新・放課後子ども総合プランの実現を目指した取組み【P.52】

小学校内での放課後児童クラブの開設に向け、教育委員会と連携を図り、その実現に向けた検討を進めている。また、放課後に限らず、小学校始業前に学校施設などを利用した居場所についても、先進自治体での取組みを参考に調査・研究を行っている。

オ. 地域におけるこどもの安全・安心な居場所づくり【P.52】

「居場所」には前述の朝の居場所づくりのほか、学校に行けない児童のための居場所づくりなど、様々な意味があると捉えているところ。また、町内には様々な活動団体があることから、まずは活動状況や内容を把握し、行政との適切な距離感での協力関係を築けるよう、年内に活動団体との連絡会議を開催する予定としている。